

2024 年度福岡ブロックアワードエントリーシート

LOM 名	一般社団法人朝倉青年会議所	
事業名	第 1 回頓田の森平和花園維持管理	
事業担当者	岡部 俊輝	
事業担当者連絡先	Tel:080-1746-9191	Mail: behappy9299191@gmail.com
実施に至った背景	<p>昭和 20 年 3 月 27 日に立石小学校（旧立石国民学校）の 31 名もの児童の尊い命が失われました。しかしながら、時間の経過とともに人々の記憶は風化していきます。この悲劇の記憶を風化させず、平和の尊さを改めて認識する必要があります。</p>	
事業の目的	<p>【対外】</p> <p>頓田の森で起こった悲劇を立石小学校の方々に知っていただき、戦争の悲惨さ、命の尊さについて考えてもらいます。</p> <p>【対内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和について意識の向上につなげるべく、恒久平和への想いを共有します。 ・清掃活動を通して、立石小学校の方々に JC 活動の周知を図ります。 ・入会して日の浅いメンバーは頓田の森での出来事を詳しく知りません。平和学習を通して、メンバー自身の学習の機会となります。 	
事業の概要	<p>【概要】</p> <p>立石小学校 5 年生（4 クラス）の教師・生徒と共に平和学習・制作及び頓田の森平和花園清掃を行います。年 4 回行われる清掃に 1 クラスずつ参加して頂きます。各クラスでの作業内容を統一する必要がある為、全 4 回の事業内容は統一します。</p> <p>【平和学習の内容】</p> <p>①座学:頓田の森の悲劇についての説明</p> <p>朝倉市平和事業実行員会の方に過去に頓田の森で起きた悲劇を口頭にて 10 分程度説明していただきます。</p>	

	<p>内容：・頓田の森で子供たちが亡くなったことについて ・B-29 が爆弾を落とした経緯について</p> <p>②工作:押し花を利用したしおりの作成</p> <p>平和への想いを形にしたく、下記の工作内容としました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.事業日の 10 日ほど前に対象クラスの生徒たちへしおりの用紙を配布。事前に平和へのメッセージを記載していただきます。 2.事業日には立石コミュニティセンターより借りた机を並べて、作業スペースを作成。ラミネート用と作業スペースとして、ハサミとパンチを配置。 3.生徒たちが持ってきたしおりに、事前に乾燥させた押し花を張り付け、ラミネーターにてパウチします。(1 度のパウチで 4 枚のしおりを作成) 4.パウチしたしおり作業スペースにてハサミで切り取り、パンチで穴を開けてタッセルを結んで完成。 <p>【清掃作業】</p> <p>清掃は除草作業、掃除用具入れの整理、整頓・花植え作業、剪定木くず処分</p> <p>※草刈り機等ケガをする恐れのある機材を利用した作業は、本事業の 1~2 週間前に別途行います。その際は OB の方への FAX、SNS での告知にて外部協力者を募ります。</p>			
広報戦略	一般の方に対する広報は実施しておりません。			
実施による工夫	<p>平和学習では子供たちが理解しやすいように朝倉市平和事業実行員会の方より紙芝居を用いた説明を行っていただいております。</p> <p>工作では子供たちが平和学習のことを思い出せるよう使用頻度の多いしおりを作成するようにしました。さらに、しおりに平和への願いと頓田の森で採取した押し花を付けることで時間がたっても見返すことができるよう工夫しました。</p>			
事業の参加者	会員数	12 名	参加率	60%
	対外目標	-名	達成率	-%
事業対象者	対外対象者 立石小学校教諭・生徒			

	対内対象者 LOM メンバー、仮入会者
開催期間日時	2024 年 02 月 27 日(火) 9:30~11:40
開催場所	【平和学習・工作】 朝倉市立石コミュニティ（朝倉市頓田 205 番地 1） 小会議室・大研修室 B 【清掃作業】 頓田の森平和花園（朝倉市頓田宇立野 196 番地）
事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
結果	<p>複数の短い文章になるように下記項目毎に簡潔に記入。200~400 文字程度。</p> <p>1. 目的がどのくらい達成できたか →100%</p> <p>2. 上記の結果の確認方法 →アンケート</p> <p>3. 検証結果 →アンケート結果より、事業に参加した立石小学校の全生徒に頓田の森で起こった悲劇を知っていただき、戦争の悲惨さ、命の尊さについて学んでいただくことができました。</p>
LOM や地域社会への影響	立石小学校の生徒たちに戦争の悲惨さ・命の尊さ、朝倉青年会議所の活動内容について学んでもらうことができました。特にアンケート内で本事業の印象に残ったこととして戦争の悲惨さ・命の尊さについての記載が多くみられ、平和の大切さについて考える良い機会を提供することができました。
事業の長期的な影響	本事業を継続することにより、メディアへの露出の機会や、世間での注目度は確実に高まっています。平和学習と清掃に参加した生徒さん、メディアや広報活動により頓田の森のことを知った人、この継続事業によって多くの人の平和への意識が高まります。

考察や推奨

年間を通じて 4 クラスに対して事業を実施します。今回は良い結果となりましたが、次回実施時も同じクオリティで事業を実施できるよう、LOM メンバー・関係団体と事前準備を徹底する必要があります。

事業風景(写真)



